

令和8年3月26日
国土交通省関東地方整備局
鬼怒川ダム統合管理事務所

工事発注手続きについて

～「R8五十里・湯西川ダム管内維持工事」の発注手続きを行います～

鬼怒川ダム統合管理事務所が発注する「R8五十里・湯西川ダム管内維持工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R8五十里・湯西川ダム管内維持工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 見積活用方式
5. 施工箇所が点在する工事の積算

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ 宇都宮市役所記者クラブ 日光記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所

電話：028-661-1341（代表） FAX：028-661-7742

副所長（技術） 椎名（しいな）（内線：204）

管理課長 福武（ふくたけ）（内線：331）

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「栃木県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「栃木県、群馬県、埼玉県及び茨城県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

3. 難工事指定

本工事は、鬼怒川上流部に位置する五十里ダム・湯西川ダム及びダム湖周辺であり、現場は山間部で、狭隘な管理用道路を使用する制約、冬期には積雪が有り降雪時における作業、貯水池や流入河川の水質汚濁時の対応作業等厳しい施工条件であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

4. 見積活用方式

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち「湖面集積」

○見積の提出を求める理由

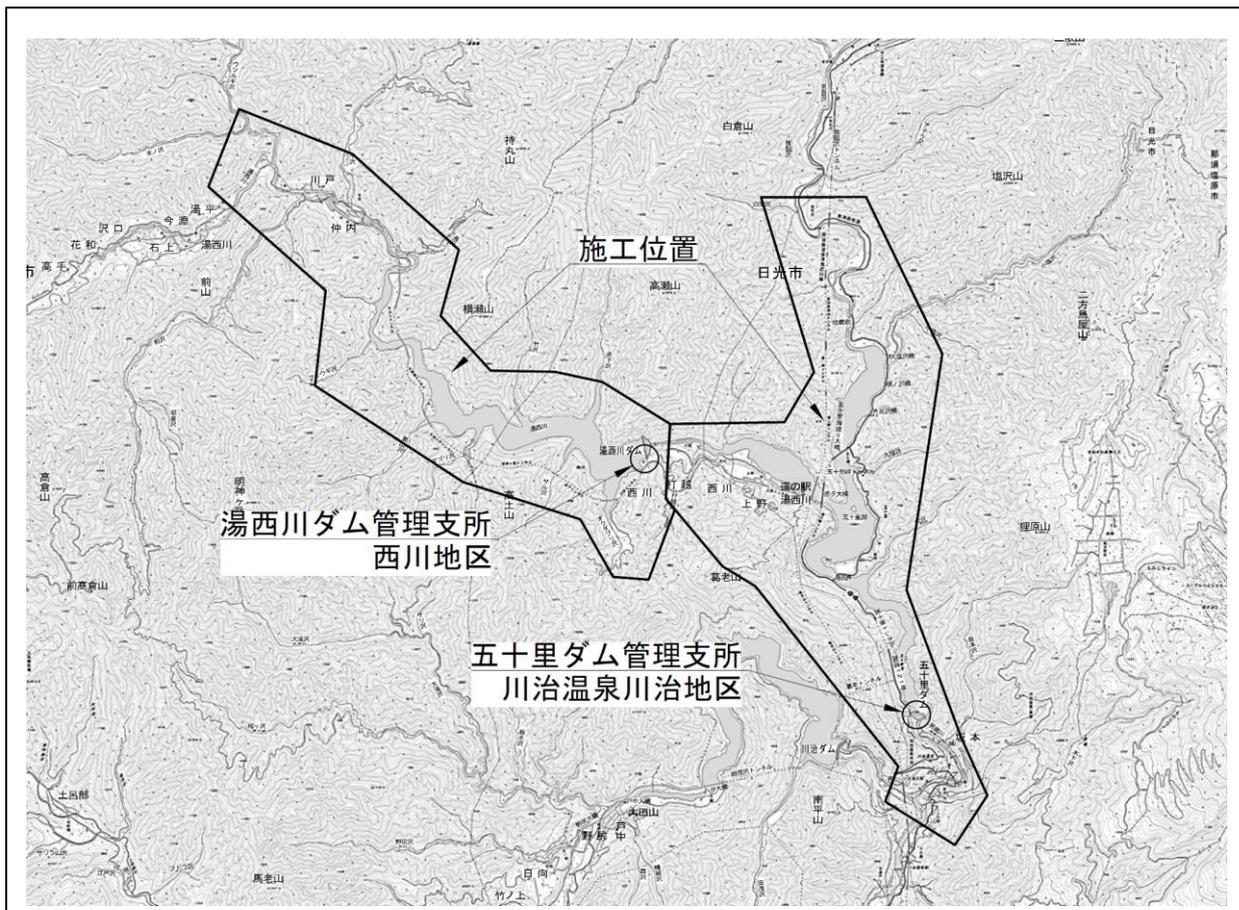
ダム湖面及び湖岸での狭隘な作業ヤード内の施工となるため、作業効率が低下することが懸念されます。このため、工事費調査での積算と実施価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

5. 施工箇所が点在する工事の積算について

施工箇所が点在する工事の積算について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」

を採用します。

本工事の地区は、川治温泉川治地区、西川地区とし、詳細は下図のとおりです。



《スケジュール》

- | | |
|------------------|-------------------|
| ○入札公示、入札説明書交付 | : 令和 8年 3月26日 (木) |
| ○技術資料等の提出期限 | : 令和 8年 4月 9日 (木) |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | : 令和 8年 5月14日 (木) |
| ○開札日 | : 令和 8年 5月19日 (火) |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

公示
(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11.5点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は企業における防災に係る取組
姿勢と施工実績等+賃上げの実施
に関する評価+WLB関連企業の評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

防災に係る取組姿勢と
施工実績等を評価